

## 海浜の自然環境を守る会ニュース

第70号 2022年3月15日

663-8143 西宮市枝川町19-10 甲子園浜自然環境センター内 甲子園地区埋立事業対策協議会気付

<http://www.npo-koshienhama.com/>

## ★★まもなく開館20周年・甲子園浜自然環境センター★★



2002(平成14)年11月に開館した甲子園浜自然環境センターはまもなく20周年を迎えます。そこで仲井センター長(写真)に、お話をうかがいました。

甲子園浜自然環境センターはどのような施設ですか**海の環境学習活動支援の施設**

甲子園浜自然環境センターは大阪湾に残る自然の砂浜や干潟のある甲子園浜の環境を保全するとともに、子どもたちの自然体験活動や環境に関する各種研修等また、市民が自主的に行う環境学習を支援し、環境活動に関する情報を提供しています。

開館以来多くの方にご利用いただき、時には1日に300人を超えることもあります。

コロナ感染症拡大の影響がありましたか**ミニミニ水族館に大阪湾の魚たち**

何度かの休館を余儀なくされ、現在も館内の消毒など感染予防に努めております。一昨年の臨時休館の期間を利用して、1階入り口のミニミニ水族館の展示を



ミニミニ水族館のウニ、ヒトデ

大阪湾に生息する生き物にリニューアルしました。魚など随時入れ替わっていますので是非ご覧ください。

どのような業務をなさっていますか**渡り鳥保護や迷惑花火への対応も**

環境省指定鳥獣保護区の一部を、4、5月渡り鳥のえさ場確保のため立ち入り制限しています。その際禁止区域の表示、のぼり設置、啓発のためのパトロール手配を行います。

西宮市では甲子園浜を含む海岸部において花火禁止重点区域をもうけ、大きな音の出るロケット花火、打ち上げ花火、爆竹など迷惑花火を禁止しています。これに対してものぼりの設置や警察との協力、啓発のためのパトロールを手配します。

また、自然と共生するまちづくりに関する条例に基づき、保護樹木・景観樹林についての対応をしています。傷病鳥類の保護もいたします。

今はコロナ感染症拡大で実施できませんが、市民の方、特に親子を対象に環境に関するイベントを開催してきました。甲子園浜の生き物学習、採集した貝殻での工作、海浜植物の調査をしてハンドブックを制作したりしました。

開館20周年にむけての計画などお聞かせください

開館5周年にはミニコンサートをしました。今のところ具体的な計画はありませんが、みなさまのご協力をいただきながら、何かできればと思っています。

開館5周年記念

ミニコンサート

トランペット演奏→





## ♥ いいもの見つけ ♥ スサビノリ

2月20日、新砂浜のテトラポッドの表面が黒っぽくなっているのを見つけました。スサビノリが黒々と長く育っていました。おにぎりに巻いたり、巻き寿司や佃煮にしたり味噌汁に入れて食べます。「スサビ」は、1780年ごろ、現在の北海道函館市の「尻沢辺」という浜で発見されたノリに、その地名に因んで名づけられたそうです。兵庫県でも神戸市や明石市で10月にノリ網に種を植え付け、早春に刈り取りノリに仕上げています。甲子園浜のテトラポッドで育ったスサビノリは、神戸市や明石市の

養殖場から種が流れ着き育ったものかもしれません。

持ち帰ってノリ作りに挑戦しました。

水でよく洗う → 網に並べ形を整え乾燥させる → 完成



フライパンにゴマ油を入れてできたノリをあぶり、塩をふっ  
ておにぎりに巻きました。ノリ  
の香りがして美味しかったので、  
2つとも食べてしまいました。

向山 裕子



### 活動報告

- 1月7日 TBS「謎ときヒーロー」撮影（放映18日）
- 1月9日 連凧作りと凧揚げ講習会
- 2月7～20日 EWC 環境パネル展出展

### 活動予定

- 3月27日（日）海浜清掃
- 4月30日（土）令和4年度総会、シギ・チドリ観察会

### 護岸のかさ上げ工事完成間近。



### ここはどこ？

### 昭和の1枚の写真



阪神電鉄本線が開業した1905(明治38)年当時、現在の甲子園駅の場所は川を渡る鉄橋で、球場も駅ありませんでした。兵庫県から払い下げをうけ、1923年阪神電鉄は枝川・申川を埋め立てて整備し、1924年甲子園駅と球場が作られ、1926年甲子園線が開通しました。写真は甲子園線浜甲子園停留場に入線する電車。甲子園線は1975(昭和50)年惜しまれながら廃止になりました。